

1. 廃棄物分科会 (7/7~9)

(1) 除染活動から生じた放射性廃棄物の管理

議題

- 仮置場の原状回復後の安全性評価
- 県内の埋立処分場における Cs の挙動

今後の計画

- 仮置場の原状回復後の安全性評価に関する県環境創造センターの報告書作成フォロー
- 県内の埋立処分場における Cs の挙動に関するモニタリングと計算コードの活用
- 成果の情報発信に係る方法検討

2. モニタリング分科会 (7/14~16)

(1) 森林内の放射性物質などの放射線モニタリング

議題

- 福島県の森林における放射性物質モニタリングの結果
- 山菜中の放射性物質モニタリングの結果と濃度低減対策
- 海外におけるチェルノブイリ事故後のキノコに対する放射性セシウム濃度と対策

今後の計画

- キノコ及び山菜に対する出荷摂取制限の解除に向けたモニタリング
- 成果の情報発信に係る方法検討

(2) 野生鳥獣肉の出荷摂取制限解除に向けた検討

議題

- 出荷摂取制限に係る法的枠組み（国及び県の役割）
- 出荷摂取制限解除に向けた県の取り組み

今後の計画

- 成果の情報発信に係る方法検討

3. 情報発信の成果の説明

(1) IAEA-県協力プロジェクト中間報告書作成

- プロジェクト開始からの成果を取りまとめた中間報告書の作成
- 詳細版及び概要版それぞれの日本語版及び英語版の作成
(国内外の幅広い読者層のニーズへの対応を可能とするため)
- IAEA と福島県のホームページへの掲載

(2) 県発行広報誌（一般向け）作成

- IAEA の助言を反映した広報誌「ふくモニ」の内容構成改善
(放射線及びモニタリングに関する内容)
- 日本語版及び英語版の作成
- IAEA と福島県のホームページへの掲載

(3) 県発行パンフレット（狩猟者向け）作成

- IAEA の助言に基づくパンフレットの新規作成
(鳥獣肉の出荷摂取制限、分析用の捕獲鳥獣提供依頼)
- 英語版の作成（日本語版は今秋完成、狩猟者へ配布予定）
- IAEA と県のホームページへの掲載

(4) データマトリクス

- 福島第一原発事故の調査研究で得られたデータの整理
- 参考となるチェルノブイリ事故後の類似データとの比較検討（IAEA が実施中）